

化学的酸素要求量(COD)に係る総量規制基準(案)

整理番号	業種その他の区分		化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲					
			既設		新增設		Cco		Cci		Ccj	
			Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限
2	畜産農業	最大排水量 500m ³ /日未満	100	80	75		70	100	70	80	60	75
		最大排水量 500m ³ /日以上	100	70	60		70	100	70	80	60	75
3	天然ガス鉱業		70	60	60		60	70	60	70	60	70
4	非金属鉱業		30	20	20		20	30	20	30	20	30
5	部分肉・冷凍肉製造業又は肉加工品製造業		70	50	40		40	70	40	60	30	50
6	乳製品製造業	最大排水量 500m ³ /日未満	50	30	30		30	50	30	40	20	40
		最大排水量 500m ³ /日以上	50	30	20	平成8年8月31日以前の特設施設に あつては、Ccjの値は30とする。	30	50	30	50	20	40
7	畜産食料品製造業(5,6を除く。)		80	50	40		40	80	40	60	30	50
8	水産缶詰・瓶詰製造業		60	50	50		40	60	40	50	30	50
9	寒天製造業		90	80	80		80	120	80	100	80	100
10	魚肉ハム・ソーセージ製造業		60	40	40		30	60	30	40	20	40
11	水産練製品製造業(10を除く)		80	40	40		30	80	30	60	20	50
12	冷凍水産物製造業		70	40	40		30	70	30	50	20	50
13	冷凍水産食品製造業		80	40	40		40	80	40	70	30	60
14	水産食料品製造業(8~13を除き、魚介類塩干・塩蔵品製造業を含む。)		80	40	40		40	80	40	70	30	60
15-1	野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(1みかんを原料とする缶詰又は保存食料品製造業でみかんの内皮・外皮の薬品処理工程を有するもの)		75	50	40		30	100	30	60	30	60
15-2	野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(2その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	100	30	30		30	100	30	60	30	60
		最大排水量 500m ³ /日以上	70	30	30		30	100	30	60	30	60
16	野菜漬物製造業		80	40	30		40	80	40	50	30	50
17	味噌製造業		80	80	60		70	95	70	80	30	80
18	しょう油・食用アミノ酸製造業		80	80	60		70	95	70	80	40	80
19	うま味調味料製造業		70	20	20		20	70	20	35	20	35
20	ソース製造業		70	30	30		30	70	30	50	30	50
21	食酢製造業		70	50	40		40	70	40	50	30	50
22	砂糖精製業		80	60	40		40	80	40	60	30	50
23	ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業		70	50	30		50	90	50	60	30	50
24	小麦粉製造業		40	40	40		30	40	30	40	30	40
25	パン製造業		80	40	40		30	80	30	40	20	40
26	生菓子製造業		80	70	60		40	80	40	70	30	60
27	ビスケット類・干菓子製造業		60	60	60		40	60	40	60	30	60
28	米菓製造業		70	70	50		40	70	40	70	40	70
29	パン・菓子製造業(25~28を除く。)		70	60	40		40	70	40	60	30	60
30	植物油脂製造業		80	40	30		40	80	40	60	30	60
31	動物油脂製造業		80	40	30		40	80	40	60	30	60
32	食用油脂加工業		55	40	30		40	55	40	50	30	50
33	ふくらし粉・イースト・その他の酵母剤製造業		120	110	100		110	120	100	110	90	100
34	穀類でんぷん製造業		60	50	40		50	60	50	60	40	60
35	めん類製造業	最大排水量 500m ³ /日未満	80	30	30		30	80	30	60	30	50
		最大排水量 500m ³ /日以上	75	30	30		30	80	30	60	30	50
37	豆腐・油揚げ製造業	最大排水量 500m ³ /日未満	80	30	30		30	80	30	60	30	50
		最大排水量 500m ³ /日以上	75	30	30		30	80	30	60	30	50
38	あん類製造業		100	70	70		60	100	60	70	40	70
39	冷凍調理食品製造業		50	40	40		30	50	20	50	20	40
40	そう菜製造業のうち煮豆の製造に係るもの		60	30	30		30	60	30	55	30	50
41	清涼飲料製造業	最大排水量 500m ³ /日未満	60	20	20		20	60	20	50	20	40
		最大排水量 500m ³ /日以上	40	20	20		20	60	20	50	20	40
42	果実酒製造業		40	30	30		30	40	30	40	30	40
43	ビール製造業		40	30	30		30	40	30	40	30	40
44	清酒製造業	最大排水量 500m ³ /日未満	60	50	50		30	70	30	50	30	50
		最大排水量 500m ³ /日以上	50	50	50		30	70	30	50	30	50
45	蒸留酒・混成酒製造業		60	40	30		30	60	30	40	30	40

整理番号	業種その他の区分	化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲						
		既設		新增設		Cco		Cci		Ccj		
		Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限	
46	インスタントコーヒー製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
47	配合飼料製造業	65	20	20		20	65	20	40	20	40	
48	単体飼料製造業	60	20	20		20	85	20	50	20	50	
49	有機質肥料製造業	70	20	20		20	70	20	40	20	40	
50	たばこ製造業	30	20	20		30	40	20	40	20	40	
51	生糸製造業(副蚕糸精練業を含む。)	50	30	30		30	60	30	60	30	60	
55	繊維工業(51の項に掲げるもの及び衣服その他の繊維製品に係るものを除く。以下同じ。)で整毛工程に係るもの	90	90	80		80	90	80	90	70	80	
57	繊維工業で麻製織工程に係るもの	100	100	100		90	100	90	100	90	100	
58	繊維工業で毛織物機械染色整理工程(のり抜き、精練漂白、シルケット加工その他の染色整理工程に付帯して行われる加工処理工程(以下「染色整理工程付帯加工処理工程」という。))に係るもの	50	40	30		40	60	40	60	30	60	
59	繊維工業で織物機械染色整理工程(染色整理工程付帯加工処理工程を含む。))に係るもの(58を除く。)	100	80	80		80	120	80	100	80	100	
60	繊維工業で織物手加工染色整理工程(染色整理工程付帯加工処理工程を含む。))に係るもの	100	100	100		90	100	90	100	90	100	
61	繊維工業で綿状繊維・糸染色整理工程(染色整理工程付帯加工処理工程を含む。))に係るもの	最大排水量 500m ³ /日未満	100	50	50		50	100	50	80	50	70
		最大排水量 500m ³ /日以上	65	50	50		50	100	50	80	50	70
62	繊維工業でニット・レース染色整理工程(染色整理工程付帯加工処理工程を含む。))に係るもの	最大排水量 500m ³ /日未満	100	50	50		50	100	50	60	50	60
		最大排水量 500m ³ /日以上	65	50	50		50	100	50	60	50	60
63	繊維工業で繊維雑品染色整理工程(染色整理工程付帯加工処理工程を含む。))に係るもの	100	100	90		90	120	90	120	80	110	
64	繊維工業で不織布製造工程に係るもの	80	80	80		70	80	70	80	60	80	
65	繊維工業でフェルト製造工程に係るもの	50	40	40		40	50	40	50	40	50	
66	繊維工業で上塗りした織物及び防水した織物製造工程に係るもの	90	40	40		40	90	40	50	40	50	
67	繊維工業で繊維製衛生材料製造工程に係るもの	50	40	40		40	50	40	50	40	50	
68	繊維工業(55～67を除く。)	100	30	30		30	100	30	40	30	40	
69	一般製材業又は木材チップ製造業	40	40	40		40	70	40	70	40	70	
71	合板製造業(集成材製造業を含む。)又はパーティクルボード製造業	30	30	30		30	70	30	60	30	60	
75	木材薬品処理業	30	20	20		20	40	20	40	20	40	
76	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で溶解パルプ製造工程に係るもの	80	70	60		70	80	70	80	60	80	
77	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業でサルファイトパルプ製造工程に係るもの	60	60	60		60	70	60	70	60	70	
78	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業でグラントパルプ製造工程、リファイナークラフトパルプ製造工程又はサーモメカニカルパルプ製造工程に係るもの	50	50	50		50	60	50	60	50	60	
79	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で未さらしセミアルパルプ製造工程又は未さらしセキミカルパルプ製造工程に係るもの(80を除く。)	140	130	130		140	150	130	150	120	130	
80	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業でさらしセミアルパルプ製造工程(前工程の未さらしセミアルパルプ製造工程を含む。)又はさらしセキミカルパルプ製造工程(前工程の未さらしセキミカルパルプ製造工程を含む。))に係るもの	80	80	80		80	90	80	90	80	90	
81	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で未さらしクラフトパルプ製造工程に係るもの(82を除く。)	70	60	50		60	70	50	60	40	60	
82	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業でさらしクラフトパルプ製造工程(前工程の未さらしクラフトパルプ製造工程を含む。))に係るもの		70	70		70	80	70	80	60	80	
			80	70	70	精選工程においてドラム型洗浄機を使用しているもの	80	90	70	80	60	80
83	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で古紙を原料とするパルプ製造工程に係るもの(84を除く。)	70	60	50		60	70	60	70	50	60	
84	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で古紙を原料とし脱インキ又は漂白を行うパルプ製造工程(前工程の離解工程を含む。))に係るもの	90	90	80		90	110	90	105	80	100	
85	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で木材又は古紙以外のものを原料とするパルプ製造工程に係るもの	110	110	70		100	120	100	120	70	90	

整理番号	業種その他の区分	化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲					
		既設		新增設		Cco		Cci		Ccj	
		Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限
86	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業でグラントパルプ、リファイナードグラントパルプ又はサーモカニカルパルプを主原料とする洋紙製造工程(前工程のグラントパルプ、リファイナードグラントパルプ又はサーモカニカルパルプ製造工程を有するものに限る。)に係るもの	60	50	50		50	60	40	50	40	50
87	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で洋紙製造工程に係るもの(86を除く。)	40	30	30		30	50	20	30	20	30
88	パルプ製造業、洋紙製造業又は板紙製造業で板紙製造工程に係るもの	50	40	40		40	60	40	50	40	50
89	機械すきと紙製造業	70	60	60		60	70	60	70	60	70
		70	70	70	パルプ製造工程を有するもの	60	110	60	90	60	70
90	手すきと紙製造業	90	90	80		90	100	90	100	80	100
91	塗工紙製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30
92	段ボール製造業	50	40	40		40	60	40	60	40	60
93	重包装紙袋製造業	80	80	80		70	80	70	80	70	80
94	セロファン製造業	50	40	40		40	50	40	50	40	50
95	乾式法による繊維板製造業	50	50	50		40	50	40	50	40	50
96	繊維板製造業(95を除く。)	90	90	70		80	100	80	90	60	80
97	パルプ製造業、紙製造業又は紙加工品製造業(76～96を除く)	40	30	30		30	40	30	40	30	40
100	印刷業(新聞その他の出版物を印刷するものを含む。)	60	60	60		50	80	50	70	50	70
101	製版業	60	60	60		50	60	50	60	50	60
102	窒素質・りん酸質肥料製造業	50	30	30		30	60	30	50	30	50
103	複合肥料製造業	50	30	30		30	50	30	40	30	40
104	化学肥料製造業(102,103を除く。)	40	30	30		30	40	30	40	30	40
105	ソーダ工業	20	20	20		20	30	20	30	20	30
106	電炉工業	20	20	20		20	30	20	30	20	30
107	無機顔料製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30
		70	60	50	黄鉛製造工程を有するもの	60	70	60	70	50	60
108	無機化学工業製品製造業(105～107を除く。)	20	20	20		20	40	20	40	20	40
		80	80	70	硫化鉄鉱を原料とする酸化鉄(顔料を除く)製造工程	70	80	70	80	60	70
		50	50	50	希硫酸による二酸化硫黄の洗浄工程を有する硫酸製造工程	50	60	50	60	50	60
109	石油化学系基礎製品製造業で脂肪族系中間物製造工程に係るもの	70	60	50		60	70	60	70	40	60
		280	210	200	青酸誘導品含有排水を排出する工程	210	280	210	220	190	210
		100	90	90	塩素化合物触媒を用いたアセトン又はアセトアルデヒドの製造工程	100	110	80	90	80	90
110	石油化学系基礎製品製造業で環式中間物・合成染料・有機顔料製造工程に係るもの	150	140	140	エビクロルトリリン製造工程	140	160	130	150	130	150
		50	50	50		50	80	50	60	30	50
111	石油化学系基礎製品製造業でプラスチック製造工程に係るもの	190	190	190	合成染料又は合成染料中間物の製造工程	190	250	190	210	180	200
		30	30	30		30	40	20	30	20	30
112	石油化学系基礎製品製造業で合成ゴム製造工程に係るもの	80	70	70	メチルメタクリレート樹脂又はアクリロトリル・ブタジエン・スチレン共重合樹脂の製造工程	70	80	70	80	70	80
		40	40	40		40	50	40	50	40	50
		60	60	60	乳化重合法による合成ゴム製造工程	50	70	50	70	50	70
113	石油化学系基礎製品製造業で有機化学工業製品製造工程(脂肪族系中間物製造工程、環式中間物・合成染料・有機顔料製造工程、プラスチック製造工程及び合成ゴム製造工程を除く。)に係るもの	140	140	140	クロロブレンゴム製造工程	130	140	130	140	130	140
		60	60	60		50	60	50	60	50	60
		280	270	270	有機ゴム薬品製造工程	270	290	260	280	260	280
114	石油化学系基礎製品製造業(109～113を除く。)	180	180	160	有機農薬原体製造工程	180	230	180	210	160	190
		60	50	50		60	75	40	60	60	60
115	脂肪族系中間物製造業	60	60	60		60	70	60	70	50	70
		210	210	200	青酸誘導品含有排水を排出する工程	210	220	210	220	190	210
		100	90	90	塩素化合物触媒を用いたアセトン又はアセトアルデヒドの製造工程	100	120	80	100	80	100
		150	140	140	エビクロルトリリン製造工程	140	150	130	140	130	140
116	メタン誘導品製造業	40	30	20		30	40	30	40	20	40
117	発酵工業	130	130	130		120	130	110	130	110	130
118	コールドタル製品製造業	140	140	140		120	140	120	140	120	140

整理番号	業種その他の区分	化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲					
		既設		新增設		Cco		Cci		Ccj	
		Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限
119	環式中間物・合成染料・有機顔料製造業	50	50	40		50	60	50	60	30	50
		190	190	190	合成染料又は合成染料中間物の製造工程	190	350	190	210	190	210
120	プラスチック製造業	30	30	30		30	40	20	30	20	30
		80	60	60	メチルメタクリレート樹脂又はアクリロニトリル・ブタジエン・スチレン共重合樹脂の製造工程	70	80	50	60	50	60
		70	60	50	硝酸セルロース又は酢酸セルロース製造工程	60	70	60	70	50	60
121	合成ゴム製造業	50	40	40		40	50	40	50	40	50
		80	70	70	乳化重合法による合成ゴム製造工程	70	80	70	80	70	80
		140	140	140	クロプレンゴム製造工程	130	140	130	140	130	140
122	有機化学工業製品製造業(109～121を除く。)	60	60	60		50	90	50	90	50	80
		320	280	280	有機ゴム薬品製造工程	280	320	270	280	270	280
		210	200	170	有機農薬原体製造工程	180	235	180	210	160	190
123	レーヨン・アセテート製造業のうちレーヨンの製造に係るもの	55	40	30		50	60	30	40	20	40
124	レーヨン・アセテート製造業のうちアセテートの製造に係るもの	40	30	30		30	40	30	40	30	40
125	合成繊維製造業	60	30	30		30	60	20	30	20	30
		70	50	40	アクリル系繊維製造工程	60	80	40	50	30	50
126	脂肪酸・硬化油・グリセリン製造業	50	40	30		40	50	40	50	30	50
127	石けん・合成洗剤製造業	20	10	10		10	30	10	15	10	15
128	界面活性剤製造業(127を除く。)	100	40	40		40	100	40	80	40	80
129	塗料製造業	70	50	50		40	100	40	50	40	50
130	印刷インキ製造業	50	50	40		40	50	40	50	40	50
131	医薬品原薬・製剤製造業	90	80	70		70	100	70	90	70	90
132	医薬品製剤製造業	80	60	50		30	80	30	60	30	50
133	生物学的製剤製造業	40	30	30		30	40	30	40	30	40
134	生薬・漢方製剤製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30
135	動物用医薬品製造業	70	70	70		60	70	60	70	50	70
		30	20	20		20	40	20	40	20	40
136	火薬類製造業	30	20	20		20	40	20	40	20	40
		70	60	50	硝酸エステル又はニトロ化合物の製造工程	60	70	60	70	50	70
137	農薬製造業	40	30	20		30	40	30	40	20	40
138	合成香料製造業	160	120	120		120	160	110	120	110	120
139	香料製造業(138を除く。)	40	30	20		30	40	30	40	20	40
140	化粧品・歯磨・その他の化粧用調整品製造業	40	30	20		30	50	30	50	20	40
142	ゼラチン・接着剤製造業(141を除く。→ゼラチン・接着剤製造業(にかわ製造業を含む。))	30	20	20		20	30	20	30	20	30
143	写真感光材料製造業	15	10	10		10	15	10	15	10	15
144	天然樹脂製品・木材化学製品製造業	50	50	50		40	50	40	50	40	50
145	イオン交換樹脂製造業	180	180	140		170	180	170	180	130	140
146	化学工業(102～145を除く。)	70	50	50		20	40	20	30	20	30
147	石油精製業	40	20	20		20	40	20	40	20	40
		40	30	30	潤滑油製造工程を有するもの	30	40	30	40	30	40
148	潤滑油製造業(147を除く。)	40	30	30		30	40	30	40	30	40
		60	50	50	硫酸洗浄工程を有するもの	40	80	40	70	40	70
149	コークス製造業	200	190	120		180	200	180	190	90	120
150	石油コークス製造業	80	80	70		70	80	70	80	50	70
151	自動車タイヤ・チューブ製造業	10	10	10		10	20	10	20	10	20
152	ゴム製品製造業でラテックス成型型洗浄工程に係るもの	70	40	40		60	70	40	50	40	50
153	ゴム製品製造業(151,152を除く。)	20	20	20		20	40	20	40	20	40
154	なめしかわ製造業	110	100	100		100	110	100	110	100	110
155	毛皮製造業	60	60	60		50	60	50	60	50	60
156	板ガラス製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
157	板ガラス加工業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
158	ガラス製加工素材製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
159	ガラス容器製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
160	理化学用・医療用ガラス器具製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
161	卓上用・ちゆう房用ガラス器具製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20
162	ガラス繊維(長繊維に限る。・同製品製造業	60	60	60		50	60	50	60	50	60
163	ガラス繊維・同製品製造業(162を除く)	40	40	40		30	40	30	40	30	40
164	ガラス・同製品製造業(156～163を除く。)	20	10	10		10	30	10	30	10	30

整理番号	業種その他の区分	化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲						
		既設		新增設		Cco		Cci		Ccj		
		Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限	
165	生コンクリート製造業	20	10	10		10	30	10	30	10	30	
166	コンクリート製品製造業	20	10	10		10	30	10	30	10	30	
167	セメント製品製造業(165,166を除く)	20	10	10		10	30	10	20	10	20	
168	黒鉛電極製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
169	碎石製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
170	鉱物・土石粉碎等処理業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
172	うわ葉製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
173	高炉による製鉄業	20	20	20		10	20	10	20	10	20	
		60	50	50	コークス炉を有するもの	40	60	30	50	30	50	
175	フェロアロイ製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
176	高炉によらない製鉄業(175を除く)	20	10	10		10	30	10	30	10	30	
178	製鋼・製鋼圧延業(転炉(単独転炉を含む。))又は電気炉(単独電気炉を含む。))によるものに限る。	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
179	熱間圧延業(182,183を除く)	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
180	冷間圧延業(182,183を除く)	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
181	冷間ロール成型形鋼製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
182	鋼管製造業	30	20	20		20	30	20	30	20	30	
183	伸鉄業	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
184	磨棒鋼製造業	20	10	10		10	20	10	15	10	15	
185	引抜鋼管製造業	15	10	10		10	20	10	15	10	15	
186	伸線業	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
187	ブリキ製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
188	亜鉛鉄板製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
189	めっき鋼管製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
190	めっき鉄鋼線製造業	20	20	20		20	30	20	30	20	30	
191	表面処理鋼材製造業(187~190を除く)	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
192	鍛鋼製造業	15	10	10		10	20	10	20	10	20	
193	鍛工品製造業	15	10	10		10	15	10	15	10	15	
194	鑄鋼製造業	20	10	10		10	30	10	20	10	20	
195	銑鉄鑄物製造業(196,197を除く)	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
196	鑄鉄管製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
197	可鍛鑄鉄製造業	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
198	鉄粉製造業	15	10	10		10	15	10	15	10	15	
199	鉄鋼業(173~198を除く)	20	10	10		10	20	10	20	10	20	
200-1	非鉄金属製造業(非鉄金属第1次製錬・精製業で廃ガス洗浄施設の排水を循環使用後排出するもの)(特定排出水の最大の量が1000m ³ /日未満の事業場の場合に限る)	30	10	10		10	30	10	30	10	30	
200-2	非鉄金属製造業(その他)	10	10	10		10	30	10	30	10	30	
201	電気めっき業	40	40	40		40	80	40	60	40	60	
202-1	金属製品製造業(201を除く)(めっき工程、塗装工程、皮膜化成工程、酸洗浄及び脱脂工程、湿式ハレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程)	最大排水量 500m ³ /日未満	30	20	20		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	30	15	15		10	30	10	30	10	30
202-2	金属製品製造業(201を除く)(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	10	10		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	30	10	30	10	30
203-1	一般機械器具製造業(めっき工程、塗装工程、皮膜化成工程、酸洗浄及び脱脂工程、湿式ハレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程)	最大排水量 500m ³ /日未満	30	20	20		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	30	15	15		10	30	10	30	10	30
203-2	一般機械器具製造業(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	10	10		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	30	10	30	10	30
204	電子回路製造業	40	20	20		20	40	20	40	20	40	
205-1	電子部品・デバイス・電子回路製造業(204を除く。)、電子機械器具製造業又は報通信機械器具製造業(めっき工程、塗装工程、皮膜化成工程、酸洗浄及び脱脂工程、湿式ハレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程)	最大排水量 500m ³ /日未満	30	20	20		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	30	15	15		10	30	10	30	10	30

整理番号	業種その他の区分		化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲					
			既設		新增設		Cco		Cci		Ccj	
			Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限
205-2	電子部品・デバイス・電子回路製造業(204を除く。)、電子機械器具製造業又は報通信機械器具製造業(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	10	10		10	30	10	30	10	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	30	10	30	10	30
206-1	輸送用機械器具製造業(めっき工程、塗装工程、皮膜化成工程、酸洗浄及び脱脂工程、湿式ハレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程)	最大排水量 500m ³ /日未満	30	20	20		10	30	10	20	10	20
		最大排水量 500m ³ /日以上	30	15	15		10	30	10	20	10	20
206-2	輸送用機械器具製造業(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	10	10		10	30	10	20	10	20
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	30	10	20	10	20
207-1	精密機械器具製造業(めっき工程、塗装工程、皮膜化成工程、酸洗浄及び脱脂工程、湿式ハレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	20	20		10	20	10	20	10	20
		最大排水量 500m ³ /日以上	20	15	15		10	20	10	20	10	20
207-2	精密機械器具製造業(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	10	10		10	20	10	20	10	20
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	20	10	20	10	20
208	ガス製造工場		30	20	20		20	30	20	30	20	30
209	下水道業		30	30	30		20	60	20	40	20	40
210	空瓶卸売業		30	20	20		30	40	20	30	20	30
211	共同調理場(学校給食法(昭和29年法律第160号)第6条に規定する施設をいう。)		50	40	30		30	50	30	40	20	30
212	弁当仕出し屋又は弁当製造業		80	60	50		50	80	40	70	30	60
213	飲食店		70	50	40		50	70	40	60	30	50
			30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	30	30	30	30	30	30
214	宿泊業		70	50	40		50	70	40	60	30	50
			30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	30	30	30	30	30	30
215	リネンサプライ業		80	60	50		40	80	40	70	30	50
216	洗濯業(215を除く。)		90	50	50		40	90	40	65	30	50
218	写真業(写真現像・焼付業を含む。)		70	60	60		60	80	60	70	60	70
219	自動車整備業		30	20	20		20	40	20	30	20	30
220	病院		60	30	30		30	60	30	50	30	50
			30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	30	30	30	30	30	30
221-1	し尿浄化槽(501人以上)(昭和50年4月19日以前に設置し、昭和44年建設省告示第1726号第6に定める構造基準に合致しないもの)		70	40	40		30	70	30	50	30	50
221-2	し尿浄化槽(501人以上)(その他)		40	40	40		30	70	30	50	30	50
			30	30	30	建築基準法施行令(昭和25年政令338号)第32条第1項の表に定める構造を有するし尿浄化槽より高度にし尿を処理することができる方法によりし尿を処理するもの	10	40	10	40	10	40
			30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	30	30	30	30	30	30
			20	20	20	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもののうち、建築基準法施行令(昭和25年政令338号)第32条第3項第2号に定める構造を有するし尿浄化槽より高度にし尿を処理することができる方法によりし尿を処理するもの	10	25	10	25	10	25
222-1	し尿浄化槽(201人以上500人以下)(昭和55年6月1日以前に設置し、昭和55年建設省告示第1292号が適用される前のもの)		90	70	40		70	90	70	90	40	80
222-2	し尿浄化槽(201人以上500人以下)(その他)		60	50	40		50	80	50	80	30	60
			80	70	40	し尿を単独で処理するもの	50	80	50	80	30	60
			30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	30	30	30	30	30	30
223	し尿処理業(し尿浄化槽を除く。)		50	40	40		40	60	30	50	20	40
224	ごみ処理業		50	30	30		30	50	30	40	30	40
225	廃油処理業		20	20	20		20	40	20	30	20	30
226	産業廃棄物処理業(225を除く。)	最大排水量 500m ³ /日未満	35	20	20		20	40	20	30	20	30
		最大排水量 500m ³ /日以上	20	20	20		20	40	20	30	20	30
227	死亡獣畜取扱業		50	50	50		40	50	40	50	40	50
228	と畜場		80	60	60		40	80	40	60	40	60

整理 番号	業種その他の区分	化学的酸素要求量(mg/L)			備考	国が定める基準の範囲						
		既設		新增設		Cco		Cci		Ccj		
		Cco	Cci	Ccj		下限	上限	下限	上限	下限	上限	
229	中央卸売市場	50	30	30		20	50	20	30	20	30	
230	地方卸売市場	50	40	40		20	50	20	40	20	40	
231	試験研究機関(水質汚濁防止法施行規則第1条の2各号に掲げるものをいう。)	50	30	30		20	50	20	40	20	40	
232-1	2～231に分類されないもの(金属鉱業)	30	20	20		10	120	10	90	10	90	
232-2	2～231に分類されないもの(その他の調味料製造業)	最大排水量 500m ³ /日未満	100	40	40		10	120	10	90	10	90
		最大排水量 500m ³ /日以上	75	40	40		10	120	10	90	10	90
232-3	2～231に分類されないもの(食料品及び飲料・飼料・たばこ製造業(5～50.212及びこの項の2に掲げるものを除く。))	最大排水量 500m ³ /日未満	100	40	40		10	120	10	90	10	90
		最大排水量 500m ³ /日以上	75	40	40		10	120	10	90	10	90
232-4	2～231に分類されないもの(木材・木製品製造業(69～75を除く。))	30	20	20		10	120	10	90	10	90	
232-5	2～231に分類されないもの(窯業土石製品製造業(156～172を除く。))	20	20	20		10	120	10	90	10	90	
232-6	2～231に分類されないもの(その他の製造業(この項の7を除く。))	15	10	10		10	120	10	90	10	90	
232-7	2～231に分類されないもの(その他の製造業(めっき工程・塗装工程・皮膜化成工程・酸洗浄及び脱脂工程・湿式バレル研磨工程並びにこれらの工程の後の洗浄工程))	最大排水量 500m ³ /日未満	30	20	20		10	120	10	90	10	90
		最大排水量 500m ³ /日以上	30	15	15		10	120	10	90	10	90
232-8	2～231に分類されないもの(飲食料品小売業(212を除く。))	75	40	40		10	120	10	90	10	90	
232-9	2～231に分類されないもの(水道業)	50	30	30		10	120	10	90	10	90	
232-10	2～231に分類されないもの(旅館その他の宿泊所(214を除く。))	90	60	60		10	120	10	90	10	90	
		30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	10	120	10	90	10	90	
232-11	2～231に分類されないもの(洗い張り・染物業)	90	60	60		10	120	10	90	10	90	
232-12	2～231に分類されないもの(生活雑排水,221及び222に掲げるし尿浄化槽以外のし尿浄化槽(209,214,220～223及び229～231を除く。))	50	40	40		10	120	10	90	10	90	
		30	30	30	平成18年2月1日以降に設置したし尿浄化槽を使用するもの	10	120	10	90	10	90	
232-13	2～231に分類されないもの(酸又はアルカリによる表面処理施設を有するもの(2～231及びこの項の1～12を除く。))	最大排水量 500m ³ /日未満	20	15	15		10	120	10	90	10	90
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	120	10	90	10	90
232-14	2～231に分類されないもの(自動車両洗浄施設を有するもの(2～231及びこの項の1～13を除く。))	40	20	20		10	120	10	90	10	90	
232-15	2～231に分類されないもの(その他)	最大排水量 500m ³ /日未満	20	15	15		10	120	10	90	10	90
		最大排水量 500m ³ /日以上	15	10	10		10	120	10	90	10	90